

## えぞ地に関する年表（抜粋）

西暦年	日本年	事柄
1754	宝暦 4	菅江真澄、三河の国に生まれる。
1771	明和 8	近藤重蔵、江戸駒込に生まれる。
1780	安永 9	間宮林蔵生まれる。
1785	天明 5	田沼意次の命にて、最上徳内らがえぞ地の探検を行なう。
1787	天明 7	フランスのラ・ペルーズ探検隊、宗谷海峡から千島列島を探検する。
1788	天明 8	菅江真澄、津軽半島から松前を旅行する。
1795	寛政 7	近藤重蔵、長崎奉行所の役人として長崎に行く。
1798	寛政 10	近藤重蔵、えぞ地探検に出発する。
1800	寛政 12	近藤重蔵、高田屋嘉兵衛とともにエトロフにわたる。
1807	文化 4	近藤重蔵、利尻島へ出張した後、天塩・石狩川筋を探検する。
1808	文化 5	間宮林蔵、カラフトから黒竜江方面を探検し、間宮海峡を発見する。
1814	文化 11	伊能忠敬、『沿海実測全図』を完成する。
1821	文政 4	幕府、えぞ地を松前氏にかえす。
1822	文政 5	近藤重蔵、『金沢文庫考』をあらわす。
1829	文政 12	近藤重蔵、江州(滋賀)で亡くなる(59歳)。
1859	安政 6	ロシア・オランダ・フランス・イギリス・アメリカと箱館で貿易を開く。
1871	明治 4	廃藩置県。
1875	明治 8	ロシアと千島、カラフト交換条約を結ぶ。
1905	明治 38	日露戦争に勝ち、カラフトの北緯五十度より南が日本の領土となる。